

大同の王座奪還阻んで大崎が2連覇達成！

～第41回日本ハンドボールリーグ・男子プレーオフ～

第41回日本ハンドボールリーグ・男子プレーオフが3月18、19日に東京・駒沢体育館で行われ、大崎電気（レギュラーシーズン2位）が大同特殊鋼（同1位）との決勝を29-26で制して2年連続4回目の栄冠を獲得、前日の準決勝と合わせて再三のファインセーブで優勝の原動力となったGK木村昌文が文句なしのMVPに輝いた。女子プレーオフは3月25、26日に熊本で開催される。

19日の決勝・大同-大崎は、大同・藤江に先制点を許した大崎だったが、2分過ぎから元木のサイドシュートを皮切りに11分までに7点を連取して一気に試合の主導権をたぐり寄せた。さらに大崎は植垣（健）のミドルシュートなどで快調に加点して18分12-3と大きくリード。序盤からファインセーブを連発するGK木村の活躍がチームに勢いを呼び込んだ。大同はようやく20分過ぎから若きエース東江の速攻、7mスローなどで反撃に転じるも、ミスなく得点に結びつける大崎の前に点差が縮まらず、19-10と大崎が大差をつけて前半をターンした。

後半に入り大同は、前半終盤に久保（侑）から代わったGK田中が活躍する一方、攻めでは朴重奎のポストプレーを多用して挽回を図り、13-20と追った9分過ぎに大崎に2人の退場者を誘発させるビッグチャンスを得た。しかし、ここで大崎の守護神・木村に7mスローとサイドシュートを阻まれ、スタンドの大同応援団から大きなため息がもれた。それでも大同は東江を軸に大崎ディフェンスを攻め立て22分21-24と詰め寄った。対する大崎は、この勝負所から信太、植垣（健）、小澤の3連取で再びペースを上げ、終盤には元木やベテラン宮崎の効果的な追加点もあって主導権を渡さず、29-26で勝利してチーム史上初の2連覇を達成した。

18日の準決勝・大同-湧永製薬は、両チームともしっかりとつないで得点に結びつけ、大同・東江が決めればすぐに湧永・成田も応戦するなど一進一退の展開が続いた。11-10と大同1点リードで迎えた後半、開始2分に湧永が東江の7mスローで同点に並んだ以降、両チームに退場が出る中で左手で決めた大同・東江の鮮やかな速攻シュートで6分14-12と2点差とすると、その後はギリギリと大同に流れが傾いていった。湧永は成田らで必死に挽回を図るものの、勢いあふれる大同・東江の攻撃を止められず、5点差で無念の涙をかみしめた。

続く大崎-トヨタ車体は、ともにスピーディな展開から岩永らの3連取で大崎が好スタートを切った。これに対し車体も藤本らで反撃するがノーマークチャンスを逃すなどで得点ペースが上がらず、GK木村の活躍もあって17分12-6と先行した大崎有利の展開で試合が推移した。前半は17-12と大崎5点リードで終了。後半に入り、渡部の連続得点で流れをつかんだ車体が13分19-21と2点差まで詰め寄る。しかし、ここで車体の流れを切ったのが大崎・小室のワンハンドキャッチから身を挺してのポストシュートなど2連打。その後も元木、森らの活躍で要所を締めた大崎が29-25で逃げ切った。



④大崎・小澤⑤MVPに輝いた大崎・木村

女子プレーオフ日程

| | | | | | | |
|----------|----|------------|--------|---------|----------------|----------------------|
| 3月25日(土) | 熊本 | アクアドームくまもと | 13:10～ | 準 決 勝 ① | 北國銀行 (リーグ1位) × | 三重バイオレットアイリス (リーグ4位) |
| | | | 15:10～ | 準 決 勝 ② | オムロン (リーグ2位) × | 広島メイプルレッズ (リーグ3位) |
| 3月26日(日) | 熊本 | (同上) | 13:15～ | 決 勝 | ①の勝者 × | ②の勝者 |

◇テレビ中継 3月25日(土) 準決勝を12:50～17:00 J SPORTS 3 生中継

3月26日(日) 決勝を12:50～15:00 J SPORTS 4 生中継、19:00～21:30 J SPORTS 2 録画放送

■アクアドームくまもと 熊本県熊本市南区荒尾2-1-1

●096-358-2711 熊本交通センターから産交バス、熊本都市バス「アクアドーム」下車すぐ



①から大同・東江・車体・門山、湧永・成田

◆ 3月18日(土) 男子・準決勝
東京・駒沢体育館

大同特殊鋼 25 (11-10) 20 湧永製薬
リーグ1位 リーク4位

| | | | | |
|-------|-----|------|------|-----|
| <0/2> | K | 田 中山 | 志 水 | K |
| 0/0 | 杉 村 | 谷 村 | 1/2 | |
| 5/6 | 野 村 | 助 安 | 0/0 | |
| 7/8 | 藤 江 | 成 田 | 8/12 | |
| 1/1 | 石 橋 | 野 村 | 3/6 | |
| 0/1 | 加 藤 | 東 江 | 0/0 | 2/2 |
| 1/2 | 久保龍 | 佐 藤 | 2/2 | |
| 0/1 | 平 子 | 稲 毛 | 0/0 | |
| K | 久保侑 | 矢 田 | 0/0 | |
| 1/3 | 池 辺 | 原 平 | 0/0 | |
| 0/0 | 千々波 | 仁 今 | 0/0 | |
| 0/0 | 下 村 | 今 井 | 0/0 | |
| 9/16 | 東 江 | 子 安 | 0/0 | |
| 0/1 | 上 原 | 中 浦 | 1/3 | |
| 0/2 | 朴重奎 | 新 福 | 2/2 | |
| 1/1 | 杉 本 | 福 田 | 1/3 | |

0/0 25/42 11(FPP)3 18/30 2/2

(シュート阻止率)
0.000 0/0 田 中 志 水 15/40 0.375
0.357 10/28 久保侑

0.357 10/28 (GK) 15/40 0.375
審判 (臼井・河合) 観客 1630人

◆ 3月19日(日) 男子・決勝
東京・駒沢体育館

大崎電気 29 (19-10) 26 大同特殊鋼
リーグ2位 リーク1位

| | | | | |
|-------|-----|-----|------|-----|
| <1/5> | K | 東 澤 | 田 中 | K |
| 3/5 | 小 宮 | 杉 野 | 山 村 | 0/0 |
| 3/3 | 宮 崎 | 野 村 | 江 村 | 3/7 |
| 4/6 | 東長濱 | 藤 江 | 2/6 | |
| 2/2 | 森 石 | 加 藤 | 2/4 | |
| 1/3 | 小 室 | 久保龍 | 0/1 | |
| 0/0 | 馬 場 | 久保龍 | 1/4 | |
| <1/5> | K | 木 村 | 平 子 | 1/2 |
| 1/1 | 岩 永 | 久保侑 | K | |
| 0/0 | 夏 山 | 池 辺 | 0/0 | |
| 5/5 | 植垣健 | 千々波 | 0/0 | |
| 0/0 | 小 山 | 下 村 | 0/0 | |
| 0/0 | 時 村 | 東 江 | 7/13 | 4/5 |
| 4/10 | 信 太 | 上 原 | 0/0 | |
| 6/11 | 元 木 | 朴重奎 | 4/5 | |
| 0/0 | 植垣貴 | 杉 本 | 2/2 | |

0/0 29/46 16(FPP)4 22/44 4/5

0.000 0/1 東 澤 田 中 7/16 0.438
0.432 16/37 木 村 久保侑 7/27 0.259

0.421 16/38 (GK) 14/43 0.326
審判 (池淵・檜崎) 観客 1889人

◆ 3月18日(土) 男子・準決勝
東京・駒沢体育館

大崎電気 29 (17-12) 25 トヨタ車体
リーグ2位 リーク3位

| | | | | |
|-------|---------|-----|------|-------|
| <1/4> | K | 東 澤 | 笠 原 | 0/1 |
| 4/4 | 小 宮 | 石 熊 | 戸 谷 | 0/0 |
| 0/1 | 柴 山 | 熊 谷 | 2/3 | |
| 2/5 | 宮 崎 | 高 智 | 2/4 | |
| 1/2 | 6/9 東長濱 | 森 藤 | 本 田 | 0/0 |
| 1/2 | 森 藤 | 津 田 | 0/0 | |
| 3/3 | 小 室 | 馬 場 | 3/9 | 0/1 |
| 0/0 | 馬 場 | 村 玉 | 城 村 | 0/0 |
| <1/4> | K | 木 村 | 松 村 | <1/3> |
| 2/3 | 岩 永 | 山 崎 | 前 野 | 1/3 |
| 0/0 | 夏 山 | 菅 野 | 0/1 | |
| 2/5 | 植垣健 | 渡 部 | 6/10 | 3/3 |
| 0/1 | 小 山 | 甲 斐 | K | |
| 0/0 | 時 村 | 門 山 | 5/7 | |
| 2/5 | 信 太 | 吉 野 | 0/0 | |
| 1/1 | 5/6 元 木 | 吉 野 | 0/0 | |

2/3 27/44 11(FPP)2 22/46 3/4

0.000 0/0 東 澤 松 村 0/0 0.000
0.389 14/36 木 村 甲 斐 11/38 0.289

0.389 14/36 (GK) 11/38 0.289
審判 (池淵・檜崎) 観客 2057人

JHLジュニアリーグ決勝

〈女子〉

北國ハニービー
ジュニア 20 (5-3) 6 湧永レオリック
安芸高田

〈男子〉

北陸電力ジュニア
ブルーロケット 20 (7-5) 14 ソニーブルー
サクヤJr.

①北電ジュニア・鍋島
②北國ジュニア・紺谷



男子プレーオフ成績

| | |
|--------------|----|
| 大同特殊鋼 (通算1位) | 25 |
| 湧永製薬 (通算4位) | 20 |
| トヨタ車体 (通算3位) | 25 |
| 大崎電気 (通算2位) | 29 |

Winner
大崎電気
(2年連続4回目)

第41回 日本リーグ男子・プレーオフ表彰

- ・最高殊勲選手賞 木村 昌丈 (大崎電気) 2回目
- ・最優秀監督賞 岩本 真典 (大崎電気) 3回目
- ・殊勲選手賞 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 初

男子順位

- 1位 大崎電気
- 2位 大同特殊鋼
- 3位 トヨタ車体
- 4位 湧永製薬

※3位以下はレギュラーシーズンの順位による